

新型コロナウイルスへの対応を考慮し、密な状況を回避した  
少人数での会場開催と、ライブ配信の2方式で実施します

日時

令和3年 **12月3日(金)**

開場 9:30/ 開演 10:00/ 終了 17:00 (予定)

会場開催

**ベルサール半蔵門**

(住友不動産半蔵門駅前ビル 2F)

**入場無料**

定員 170名

ライブ配信

**ZOOM**

安定した通信環境を確保するために  
参加人数を制限させていただきます

定員 500名

主催

一般財団法人 河川情報センター

プログラム

■10:00 開会 主催者挨拶

■10:10 基調講演

「東日本大震災10年の経験と今後の防災対応」  
ーレジリエンス社会構築のための災害情報ー

今村 文彦 東北大学災害科学国際研究所 所長 津波工学教授

■11:15 基調講演

「降水の極端現象化に対応した河川情報の高度化への期待」

山本 孝三 元 気象庁長官

■12:20 昼食休憩

■13:30 特別講演

「流域治水の推進に向けた最近の河川情報の取組について」

青野 正志 国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室長

■14:20 研究助成講演 (後日、講演タイトルおよび講演者をHPでお知らせします)

一般財団法人河川情報センター研究助成制度の採択テーマから1題の発表を予定

■15:10 休憩

<技術検討報告>

■15:30 「SIP 第2期 市町村災害対応統合システム (IDR4M) の実装」

ー市町村の避難判断を支援する取組状況についてー

松田 亜由美 企画・調整部

■16:00 「水防災オープンデータ提供サービス」

ー更なる利活用の拡大と品質向上に向けてー

鈴木 正弘 情報技術システム部

■16:30 「XRAIN 雨量データの現状と品質向上への取り組み」

水田 奈緒美 河川情報研究所 研究第一部

■17:00 閉会

# 令和3年度 河川情報シンポジウム

令和3年8月前線による大雨における  
六角川の氾濫状況 (佐賀県武雄市)  
撮影: ©アジア航測(株)・朝日航洋(株)

# 令和3年度 河川情報シンポジウム

## プロフィール

### 基調講演「東日本大震災10年の経験と今後の防災対応」－レジリエンス社会構築のための災害情報－



今村 文彦 東北大学災害科学国際研究所 所長  
津波工学教授

東北大学大学院博士後期課程修了。同大学院工学研究科附属災害制御研究センター助教授、同教授を経て、平成26年より現職。

専門は津波工学・自然災害科学で、津波被害の軽減を目指し、津波予警報システムの開発や太平洋での防災対策等の研究を数多く実施。津波数値技術移転国際プロジェクト TIME の代表。中央防災会議専門調査会委員、東

日本大震災復興構想会議検討部会委員、宮城県総合計画審議会委員等。一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構代表理事。

主な受賞は、NHK 放送文化賞（平成26年）、文部科学大臣表彰（科学技術振興部門、平成27年および令和3年）防災功労者内閣総理大臣表彰（平成28年）、濱口梧陵国際賞受賞（令和2年）

### 基調講演「降水の極端現象化に対応した河川情報の高度化への期待」



山本 孝二 元 気象庁長官

S38.3 北海道大学 理学部 地球物理学科 卒業

S38.4 気象庁 入庁

H10.4 気象庁予報部長

H12.4 気象庁長官

H15.6 (株)ハルックス 取締役会長

R03.4 同 エグゼクティブビジネスアドバイザー（現在）

H23.6 瑞宝重光章 受章

日本における民間の気象事業者に対する予報業務を開放するとともに、気象予報士制度の導入を行った。

また、緊急地震速報の実用化のための基盤整備で中核的役割を果たした。テレビ朝日の災害アドバイザーとして、気象や地震・火山等の気象防災に対する解説を行う等、多方面にわたる活動を行っている。



ベルサール半蔵門（住友不動産半蔵門駅前ビル 2F）  
東京都千代田区麹町 1-6-4 TEL:03-3265-9301

■最寄り駅（東京メトロ）  
（半蔵門線）半蔵門駅 3b 番出口 直結  
（有楽町線）麹町駅 1 番出口 徒歩 6 分

## 新型コロナウイルス対応に関するお願い

- ★万一の場合の連絡先把握のため、必ず受付をお願い致します。
- ★受付の検温で 37.5 度以上の方は入場をお断りさせていただきます。
- ★必ずマスクの着用をお願い致します。



令和3年度 河川情報シンポジウムは、土木学会の CPD プログラム認定を受けています。  
教育分野：H,N,O 単位：5.4 単位  
※土木学会以外の CPD に単位を登録する際、受講したことがプログラムとして認められるかどうかは、各団体のルールに従うこととなります。

ご参加をご希望される方は事前申し込みが必要です

### お問い合わせ先

一般財団法人 河川情報センター 〒102-8474 東京都千代田区麹町 1 丁目 3 番地 ニッセイ半蔵門ビル  
事務局：情報開発部 E-mail:kaihatsu@river.or.jp  
TEL:03-3239-8447 FAX:03-3239-0929

### Web 申込サイト

[http://www.river.or.jp/koeki/events/sympo/r03\\_sanka.html](http://www.river.or.jp/koeki/events/sympo/r03_sanka.html)

### 申込の留意点

上記 **Web サイトからの申込受付のみ（先着順）**とさせていただきます。

（ご希望される聴講方法を選択していただけます。）

#### ■会場での聴講

定員の 170 名に達した時点で申込締切とさせていただきます。

なお、会場席については、左右は 1 席空け、前後は千鳥状に位置をずらした配置とさせていただきます。

#### ■オンライン聴講

定員の 500 名に達した時点で申込締切とさせていただきます。

#### ■申込結果

会場聴講、オンライン聴講の申込結果については、メールでご連絡させていただきます。

オンラインで聴講される方には、会議室の URL 等を、後日、メールでご連絡させていただきます。

#### ■CPD 受講証明

会場で聴講された方には、会場で土木学会の認定番号、または他団体用の受講証明書をお渡し致します。

オンラインで聴講された方は、上記 Web サイトから、ご希望される CPD 申請団体の受講証明書をダウンロードしてください。受講証明書の発行に際しては、土木学会が定めた判断基準（令和2年10月6日付け）に従って、**受講して得られた学びや気付き（感想）を 100 文字以上**で、事務局（kaihatsu@river.or.jp）に提出していただきます。

提出様式を上記 Web サイトからダウンロードし、学びや気付き（感想）をご記入の上、必要事項を入力された受講証明書と共に、事務局までメールでご提出をお願い致します。

事務局においてご提出いただいた内容を確認後、土木学会の認定番号、または他団体用の受講証明書（捺印）をメールでお送り致します。

